

変動率下位順位表（住宅地）

順位	H22順位	基準地番号	基準地の所在及び地番 住居表示	H23年度価格	H22年度価格	H23 変動率	H22 変動率	備考
1	1	筑前 - 4	当所字宮ノ前238番2	16,500	17,900	△ 7.8	△ 8.2	筑前町は「朝倉街道」駅方面への公共交通手段がバス便に限られており、そのバス路線である国道386号は、交通量飽和に伴う交通混雑が常態化しているなど、通勤利便性が劣るため住宅需要が低迷している。
2	15	久留米 - 19	田主丸町田主丸字下馬場1109番6ほか1筆	24,500	26,500	△ 7.5	△ 6.4	旧田主丸町内の土地需要は弱く、買い手不在の状態が続いており、取引件数及び地価は低調に推移している。
3	3	筑前 - 3	山隈字西三丁牟田1583番70	27,100	29,100	△ 6.9	△ 7.6	筑前町は「西鉄朝倉街道」駅方面への公共交通手段がバス便に限られており、そのバス路線である国道386号は、交通量飽和に伴う交通混雑が常態化しているなど、通勤利便性が劣るため住宅需要が低迷している。
4	2	筑前 - 1	依井字宮崎986番29	25,600	27,400	△ 6.6	△ 7.7	筑前町は「朝倉街道」駅方面への公共交通手段がバス便に限られており、そのバス路線である国道386号は、交通量飽和に伴う交通混雑が常態化しているなど、通勤利便性が劣るため住宅需要が低迷している。
5	38	糸島 - 9	二丈深江字松原添1036番34	30,000	32,100	△ 6.5	△ 5.0	JR筑肥線沿いの住宅需要は、美咲が丘駅を超える西側では弱い傾向にあり、旧二丈町における比較的高価格帯の住宅需要は取引価格水準も含めて低調である。
6	30	宗像 - 17	池田字白土3100番211	20,200	21,600	△ 6.5	△ 5.3	旧玄海町に属する分譲住宅団地であるが、福岡市等のベッドタウンとしての地理的位置条件が劣り、宗像市における同種同等の住宅団地に比べて需要が低調であることが顕著になってきたため、大きな下落率となっている。
7	4	大川 - 3	大字上白垣字畑田365番4	17,800	19,000	△ 6.3	△ 7.3	大川市の地域経済の低迷を背景に住宅需要が低迷するなか、割高感が依然として残っており、有明沿岸道路の利便性の向上も享受することなく、地価の下落基調が続いている。
8	17	飯塚 - 9	長尾字谷1050番1	18,500	19,700	△ 6.1	△ 6.2	市郊外の新興住宅団地の売れ行きが比較的好調な一方、市中心部から遠く、交通アクセスの劣る郊外の既成住宅地の需要は依然として低迷している。
9	19	芦屋 - 1	高浜町3087番78 「高浜町22-6」	28,700	30,500	△ 5.9	△ 6.2	公共交通機関がバス便に限られる既成住宅地で、需要が低調であり、地価の下落基調が続いている。
10	5	大川 - 1	大字郷原字西田399番1	24,000	25,500	△ 5.9	△ 7.3	大川市の地域経済の低迷を背景に住宅需要が低迷するなか、割高感が依然として残っており、有明沿岸道路の利便性の向上も享受することなく、地価の下落基調が続いている。